

みずほCustomer Desk Report 2023/12/14 号 (As of 2023/12/13)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	145.67 AUD/USD
TKY 9:00AM	145.29	1.0799	156.95	1.2567	0.6565
SYD-NY High	146.00	1.0897	157.48	1.2634	0.6673
SYD-NY Low	142.64	1.0774	155.42	1.2501	0.6542
NY 5:00 PM	142.90	1.0875	155.45	1.2618	0.6661

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	37,090.24	512.30	日本2年債	0.0500%	▲0.0100%
NASDAQ	14,733.96	200.57	日本10年債	0.6800%	▲0.0500%
S&P	4,707.09	63.39	米国2年債	4.4307%	▲0.3033%
日経平均	32,926.35	82.65	米国5年債	3.9747%	▲0.2512%
TOPIX	2,354.92	1.76	米国10年債	4.0230%	▲0.1862%
シカゴ日経先物	32,910.00	▲ 20.00	独10年債	2.1665%	▲0.0615%
ロンドンFT	7,548.44	5.67	英10年債	3.8275%	▲0.1370%
DAX	16,766.05	▲ 25.69	豪10年債	4.2760%	▲0.0630%
ハンセン指数	16,228.75	▲ 145.75	USDJPY 1M Vol	10.89%	0.36%
上海総合	2,968.76	▲ 34.68	USDJPY 3M Vol	10.27%	0.12%
NY金	1,997.30	4.10	USDJPY 6M Vol	9.87%	0.20%
WTI	69.47	0.86	USDJPY 1M 25RR	▲1.79%	Yen Call Over
CRB指数	259.11	1.02	EURJPY 3M Vol	10.23%	0.14%
ドルインデックス	102.87	▲ 1.00	EURJPY 6M Vol	9.92%	0.07%

東京	東京市場を145.29レベルでオープン、同レベルを日中安値に、公示仲値にかけて145円台後半まで小幅堅調。一旦調整を挟むも、正午頃から下値を切り上げる展開。終盤にさらに上値を伸ばし、145.78を付けた後、145.77レベルで欧州へ渡った。FOMC前で取引が細る中、ポジション調整的なドル買いが一部に入った一日だった。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、145.77レベルでオープン。特段の材料がない中、方向感なく推移し、結局145.68レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2553レベルでオープン。英10月GDPが前月比で予想を下回り、1.2510まで売られ、結局1.2519レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は145円台半ばでスタート。FOMC結果発表を控え、ポジション調整の買いが先行し、小幅上昇し、145.68レベルでNYオープン。朝方に発表された米11月PPI、コアPPIヘッドラインが共に予想を下回り、145.10付近まで売られ、その後も145円台前半を中心とした推移が続く。午後はFOMCのが現行の政策金利を5.25%-5.50%に維持すると発表するも、今後の経済、金利見通しでは来年には政策金利が75bp低下するとの見方や、24年と25年度のコアPCE数値が下方修正されたハト派の内容を受け、米金利の大幅低下する動きにつれ安となる。その後行われたパウエル議長の記者会見にても、「今日の会合で利下げのタイミングを協議した」と来年の利下げを示唆する発言が一段ドル安要因となり、142.64まで急落。その後は小幅戻し、142.90レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07円台後半でスタート。じり安での推移が続く、1.0783レベルでNYオープン。朝方に発表された弱い米PPIの結果を受け、1.0809まで上昇し、その後もこの近辺での値動きが続く。午後は米FOMCの結果を背景に、ドルが売られる中、1.0897まで急伸し、その後小幅反落し、1.0875レベルでクロス。

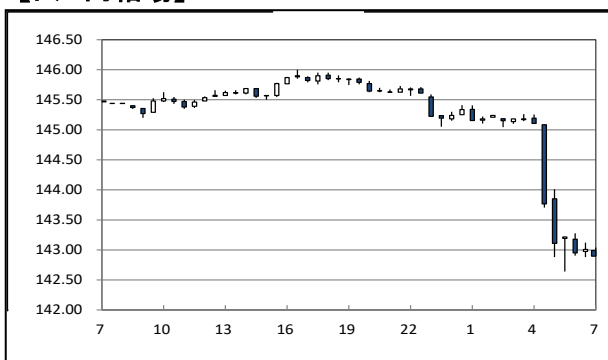
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月13日	08:50	日 日銀短観(大企業製造業/非製造業)	4Q	12/30
	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	10月	-0.8%/0.4%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	10月	-1.1%/0.8%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	10月	-0.7%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	11月	0.0%/0.9%
12月14日	04:00	米 FOMC政策金利(上限/下限)	13-Dec	5.50%/5.25%
	04:30	米 パウエルFRB議長 会見		「利下げは視野に入り始めている」

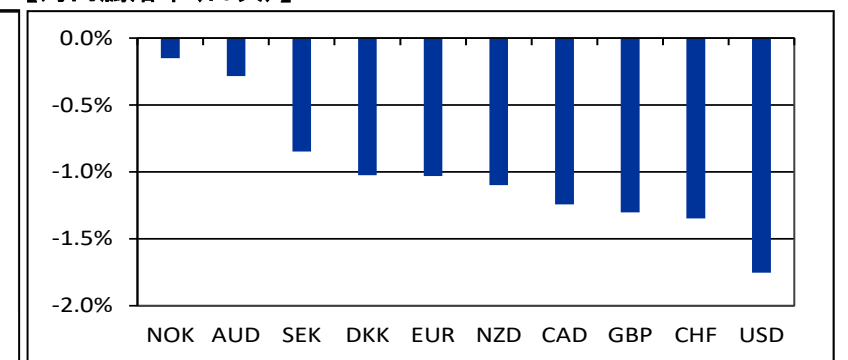
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月14日	09:30	豪 雇用者数変化	11月	11.5k
	09:30	豪 失業率	11月	3.8%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	10月	-
	22:15	欧 ECB主要政策金利	14-Dec	4.50%
	22:30	米 小売売上高(速報)・前月比	11月	-0.1%
	22:30	米 小売売上高(速報・除く自動車)・前月比	11月	-0.1%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	9-Dec	220k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	141.00-143.00	1.0800-1.0950	153.00-155.00

【マーケット・インプレッション】

昨日、注目されたFOMCでは予想通り政策金利据え置き。しかしドットチャートで来年の利下げが示唆されたことや物価見通しが下方修正。パウエル議長の会見もハト派となり、ドル円は145円台から142円台まで下落することとなった。本日のドル円は昨日の流れから上値重い推移を想定。Fedがハト派に傾いたことを受け、ドル売り地合いが継続し、下値を探る展開となるだろう。また本日はECBをはじめ、欧州各国で政策決定会合が予定されており、米国に引き続いて来年の利下げについての発言があれば、クロス円主導でドル円も下振れる展開に注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 逸見・西